

令和元年度
第8回東北北海道ユース新人（U-17）サッカー大会 十勝地区予選

開 催 要 項

1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（17歳以下）のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第2種加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 令和元年度第8回東北北海道ユース新人（U-17）サッカー大会十勝地区予選
3. 主 催 （一社）十勝地区サッカー協会
4. 共 催 北海道高等学校体育連盟十勝支部
5. 主 管 （一社）十勝地区サッカー協会2種委員会
6. 期 日 令和元年 9月28日（土）・29日（日）・10月5日（土）
9月20日（金） 17：00 監督会議（帯広柏葉高校視聴覚室）
9月28日（土） 10：00 競技開始
9月29日（日） 10：00 競技開始
10月 5日（土） 10：00 競技開始（競技終了後 閉会式）
7. 場 所 令和元年 9月28日（土）～10月5日（土） 幕別札内川河川敷サッカー場
8. 参加資格
 - ①（公財）日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームの選手であること。
1種登録されたチーム（高専）においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
クラブチームにおいては、該当の年齢選手であること。ただし、3種登録選手であっても、同一クラブ登録をしている場合は出場できる。上記①で登録したチームに、第2種登録した女子については、参加することができる。
 - ②選手は、高等学校チームにおいては、平成13年4月2日以降の出生者で、高等学校在籍者においては、最終学年に在籍する生徒は出場できない。
（同一学年の出場は1回限りとする。）
 - ③外国籍の留学生の出場は、エントリー4名中出場2名とする。
 - ④高等学校チームにおいては、学校長及び当該サッカー協会長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者及び当該サッカー協会長の承認を受けたチームとする。
 - ⑤連日の試合に耐えうる健康体であること。
 - ⑥参加資格の特例
ア、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
イ、単独チームによる大会参加が困難な学校については、25名以内の合同チーム

による参加を認める。その際、11人以上いるチームとも合同チームを編成することができることとする。

9. 競技規則
- ①本年度（公財）日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
 - ②試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち9名まで主審の許可を得て交代することができる。
 - ③試合登録選手20名は、試合ごとに選手証（写真添付）を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
 - ④この大会において、2度の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - ⑤退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については、本大会の「規律フェアプレー委員会」で決定する。
10. 競技方法
- ①トーナメント方式により優勝・準優勝校を決定し、3位決定戦を行う。
 - ②試合時間は70分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。決勝戦において、勝敗が決しない場合は、20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、尚決しない場合はペナルティマークからのキックにより優勝チームを決定する。
11. 東北北海道
新人大会
- ①十勝地区からプリンスリーグプレーオフ出場チームが出なかった場合、地区予選優勝校及びFAリーグ1位（前期）の2チームに11月9日（土）より根室地区（別海町営陸上競技場・全天候競技場）で開催される東北北海道新人大会への出場権を与える。
 - ②十勝地区からプリンスリーグプレーオフ進出チームが出た場合、プリンスリーグプレーオフ終了後の10月中に、地区予選優勝チームとの代表決定戦を行い、勝利したチームに東北北海道新人大会への出場権を与える（ただし、代表決定戦はプリンスリーグプレーオフ出場チームに拒否権を与え、拒否した場合は予選トーナメント優勝チームがそのまま東北北海道大会へ出場する）。また、代表決定戦を行う場合のプリンスリーグプレーオフ出場チームの選手構成はU-17とする。
- ※②に関してプリンスリーグプレーオフと日程が重複しない場合はこの限りではない。
- ③FAリーグ1位とプリンスリーグプレーオフ出場チームが重複している場合は代表決定戦を実施しない。また、そのチームが東北北海道新人大会への出場を辞退した場合はFAリーグ前期2位のチームが繰り上がる
 - ④東北北海道新人大会への出場権を放棄した場合はリーグ・トーナメントともに2位のチームが繰り上げ出場する。
 - ⑤FAリーグ1位と予選トーナメント1位が重複した場合は、予選トーナメント準優勝校が繰り上げ出場する。
 - ⑥出場辞退に伴うチーム繰り上げの優先順位は予選トーナメントチームを優先する。

12. 参加料 ①参加料 1チーム 10,000円
②納入方法 指定口座に納入すること。
※監督会議のある9月20日(金)までに納入してください。
指定口座 帯広信用金庫 中央支店(002)
普通 1213998
一般社団法人 十勝地区サッカー協会 第2種委員会 会長 金澤 耿
※(住所) 帯広市西8条南18丁目3-3 大西ビル1階 (電話) 0155-21-6626
13. 参加申込 ①登録人数 参加申込書に登録できる人数は、選手育成の観点から制限を設けない。
②申込方法 (一社)十勝地区サッカー協会 HP の2種委員会を開き、プログラム用選手名簿に必要事項を入力の上、9月13日(金)までに下記のメールアドレスに添付ファイルで送信して下さい。これを持って参加申込とします。尚、参加申込書(原本)については監督会議に1部持参して下さい。
③申込場所 〒080-8503 帯広市東5条南1丁目1番地
北海道帯広柏葉高等学校 サッカー部顧問 荒谷 栄喜 気付
TEL 0155-23-5897 FAX 0155-23-8796
メールアドレス nmg76cf66@yahoo.co.jp
14. 帯同審判 参加チームは審判員1名を帯同させること。帯同できないときは、6,000円の不帯同審判料を指定口座に納入すること。
15. 選手追加 登録選手の追加は3名以内とし、9月25日(水)までにE-mailで提出すること。
16. ユニフォーム ア、背番号は選手固有の番号でなくてもよい。
イ、正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。)
ウ、ユニフォームは、服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけ、また、縞のユニフォームの背番号は台地に番号を入れること。
エ、ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
オ、(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込以降の変更は認めない。
カ、ユニフォームへの広告表示については(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
キ、その他の事項については(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

17. 監督会議 ①日時 9月20日(金) 17:00～
②会場 北海道帯広柏葉高等学校 4F 視聴覚室
18. その他 ①荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、(一社)十勝地区サッカー協会
2種委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを
留意のこと。
②大会参加前に、スポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
③宿泊は各チームで手配すること。
④メンバー票の提出、ユニフォームの確認は、第1試合においては試合開始の30分
前、第2試合以降においては前の試合のハーフタイムに本部にて行う。
⑤ベンチは、ピッチに向かってトーナメント表の若い番号を左側とする。
⑥閉会式には、原則として代表決定戦及び3位決定戦に進出した4校の参加を義務付
ける。
⑦決勝戦については、試合開始時間の70分前に代表者ミーティングを実施する。